

事業名	仕事と介護の両立支援事業
事業目的	仕事と介護を両立できる環境を整備することは、雇用の安定を図る重要な課題であるため、企業の人事労務担当者向けの支援セミナー・シンポジウムを開催し、介護離職防止に取り組んでもらい、個別相談やアンケートの追跡調査により企業の実態を把握することを目的とする。
事業内容	・セミナー 介護支援取組助成金と改正育児・介護休業法について（労働局） 仕事と介護の両立について（社会保険労務士） ・シンポジウム 介護離職ゼロの職場をめざす（基調講演） 企業取組事例の報告（3 社） ・対象者 大阪市内の企業の人事労務担当者 ・定員 セミナー 84 名×2 回 シンポジウム 150 名
事業効果 （目標）	改正育児・介護休業法にあった介護離職防止の制度の検討、就業規則の改定など介護のために離職せず、仕事を続けていけるよう企業を支援する。 ・セミナー・シンポジウムの開催 3 回
実施期間	平成 28 年 11 月 24 日～平成 29 年 3 月 14 日
28 予算額	2,039 千円
進捗状況 （実績等）	【平成 28 年度】（平成 29 年 1 月末時点） ○セミナー 第 1 回開催 平成 28 年 11 月 24 日、第 2 回開催 同 11 月 29 日 2 回とも大阪市中心公会堂にて開催（募集定員 各回 84 名） 申込者 第 1 回 44 名、第 2 回 51 名 参加者 第 1 回 34 名、第 2 回 44 名 ○シンポジウム 11 月の 2 回のセミナー参加者のアンケート結果で「他社の取組事例を知りたい」との声が 7 割を占めたため、企業の事例報告を含めたシンポジウムを開催 日時：平成 29 年 3 月 14 日 14:00～16:00 場所：大阪府立国際会議場 募集定員 150 名 申込者 105 名 参加者 94 名

	満足度が低くなる。 原因としては大企業では物足りない？既に知っている、実行しているなど。小企業では、少人数では、介護休業、介護休暇の取得は困難などが推定される。
改善策	◎介護離職があって初めて問題に気付くケースもあると思われるので、ホームページ等で常時啓発に努める必要がある。 ◎今後、セミナー等開催する場合は、広報、周知期間を長くとり、2度3度周知ができるように早めの対応をする。 ◎法改正などがある場合は、大阪労働局と共同で開催する等、関係機関と連携して取り組む。

「仕事と介護の両立支援セミナー」参加者アンケート結果（11月24日、11月29日）

参加者 24日 34名（申込44名）、29日 44名（申込51名）

アンケート回収 24日 29枚、29日 38枚、計 67枚

1社で複数名参加している場合もあり、参加者数より少ない。

無回答欄もあるので、合計が67とはならないケースもある。

- ・介護離職のあった企業（はい12社、いいえ44社、わからない11社）

17.9% 12/67

- ・介護をしている人がいる企業（はい37社、いいえ10社、わからない17社、無回答3社）

57.8% 37/64

介護をしている年代

男性 30歳未満	3.4%		女性 30歳未満	5.9%	
男性 30代	10.2%		女性 30代	20.6%	
男性 40代	23.7%	76.3%	女性 40代	47.1%	73.5%
男性 50代	35.6%		女性 50代	17.6%	
男性 60代以上	16.9%		女性 60代以上	8.8%	

男女とも、40代になると急激に増える。そして、40代以上が約4分の3を占める

- ・介護のための何らかの対策をとっている企業

（はい54社、いいえ10社、わからない2社、無回答1社）

81.8%

対策としては、

仕事と介護の両立支援制度の従業員への周知	29.6% (13/54)
フレックスタイム制度	22.2% (12/54)
短時間労働への変更	46.3% (25/54)
社内に相談窓口の設置	13% (7/54)
地域包括支援センター等公的機関の紹介	5.6% (3/54)
介護休暇制度	81.5% (44/54)
介護休業制度	85.2% (46/54)
時間休暇、半日休暇	66.7% (36/54)

介護休暇制度、介護休業制度、時間休暇、半日休暇が多く、意外にフレックスタイム制度は少ない。

- ・介護離職予防に関して、どのようなことが知りたいですか

介護保険について詳しく知りたい	38.8% (26/67)
介護についての相談窓口を教えてください	23.4% (15/67)
育児・介護休業法について詳しく知りたい	37.3% (25/67)
他社の取り組み事例を知りたい	68.7% (46/67)
その他	0%

「他社の取り組み事例を知りたい」が多い。

仕事と介護の両立支援

シンポジウム(企業向け)

～介護離職の防止に向けて～

参加費無料

■日時 2017年3月14日(火)

14:00～16:00 (開場13:30)

■会場 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)

1202会議室(大阪市北区中之島5-3-51)

京阪電車中之島線「中之島」駅2番出口すぐ

■定員 150名(申込先着順)

基調講演

「仕事と介護の両立に向けて
～介護離職ゼロの職場をめざす～」

講師

社会保険労務士 福西 綾美氏
ソフィアステージ社労士事務所代表

取組事例報告

・パネルセッション

コーディネーター

社会保険労務士 福西 綾美氏
ソフィアステージ社労士事務所代表

事例報告

日本生命保険相互会社

大和ハウス工業株式会社

株式会社ザイマックス関西

■申込方法

大阪市のホームページ又はファックス、電話
でお申し込みください



スマートフォンから
の申込用QRコード



携帯電話から
の申込用QRコード

ファックスからのお申込みは、裏面の申込書をご利用ください

大阪市仕事と介護の両立支援シンポジウム

検索

主催：大阪市

共催：関西経済連合会

FAX 用 (06 - 6202 - 7073)

主催：大阪市 共催：関西経済連合会

仕事と介護の両立支援シンポジウム ～介護離職の防止に向けて～

参加申し込み書

大阪市市民局雇用・勤労施策課 宛

会社・団体名	
ふりがな 参加者名	
連絡先	メールアドレス
	電話番号

(問い合わせ先)

大阪市市民局ダイバーシティ推進室雇用・勤労施策課 (担当：木村・杉山)

530-8201 大阪市北区中之島 1-3-20

電話 06 - 6208 - 7355 FAX 06 - 6202 - 7073